

令和6年度スポーツ団体ガバナンスコード＜中央競技団体向け＞  
＞ 第2回適合性審査委員会議事録

日 時：令和6年12月3日（火）14時～17時

場 所：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 12階 日本スポーツ協会「大会議室」

出席者：【委員】 菊地裕太郎、松尾哲矢、小林久美、松永敬子、森岡裕策、星香里、  
藤原正樹（敬称略）

【オブザーバー】 小塩康祐事務局アドバイザー

議案1：令和6年度適合性審査（27団体の内、13団体）について

委員会設置要項第5条第4項に従い菊地委員長が議長を務め、審査の進め方について説明。本年度は27団体が審査の対象になっており、本日12月3日は13団体、12月17日は14団体について、予備調査チームの代表者から予備調査の概要の説明を行い（予備調査員は担当NFの説明時にTeamsで参加）、委員からの質疑を経て、ガバナンスコード適合性審査運用規則第7条第1項に従い、総合評価を決定することとした。審査結果は統括三団体に報告され、団体の所属する統括団体の理事会において最終的な審査結果を報告・決定し、当該団体に通知されHPで公開される。

なお、第2回及び第3回適合性審査において、評価を決定したのち、円卓会議2週間前までに改善が認められた審査項目について、第4回適合性審査委員会を開催（書面決議）し、評価を決定し、適合性審査結果通知及び情報公開に関する規則第4条に従い円卓会議に報告する。

1. 一般社団法人日本デフ陸上競技協会

総合評価：適合

要改善事項、好事例ともになし。

2. 一般社団法人日本パラ水泳連盟

総合評価：適合

好事例となる審査項目：審査項目1、2

3. 特定非営利活動法人ローンボウルズ日本

総合評価：適合

要改善事項となる審査項目：審査項目6

4. 公益財団法人日本陸上競技連盟

総合評価：適合

好事例となる審査項目：審査項目 1、42、43

要改善事項となる審査項目：審査項目 5、33、35

5. 公益社団法人日本ライフル射撃協会

総合評価：適合

好事例となる審査項目：審査項目 1

要改善事項となる審査項目：審査項目 9、10、17、35、37、39

6. 公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会

総合評価：適合

要改善事項となる審査項目：審査項目 9、35、38

7. 公益財団法人日本自転車競技連盟

総合評価：適合

要改善事項となる審査項目：審査項目 1、3、4、5、9、10、33、39

8. 公益社団法人日本フェンシング協会

総合評価：適合

要改善事項となる審査項目：審査項目 2、20、35

9. 一般社団法人ワールドスケートジャパン

総合評価：適合

要改善事項となる審査項目：審査項目 1、2、3、6、10、18、20、33

10. 公益社団法人日本トリアスロン連合

総合評価：適合

好事例となる審査項目：審査項目 1、4、42、43

要改善事項となる審査項目：審査項目 9

11. 公益財団法人日本水泳連盟

総合評価：適合

好事例となる審査項目：審査項目 1、2、3、39、42

12. 公益財団法人全日本剣道連盟

総合評価：適合

好事例となる審査項目：審査項目 1、2、3、4、18

13. 一般社団法人全日本テコンドー協会

総合評価：適合

好事例となる審査項目：審査項目 18、42

要改善事項となる審査項目：審査項目 1、2、3、10

令和7年1月24日

議事録署名；

菊地裕太郎

